

(株)田村建設

代表取締役
一級建築士
田村 知幸



■ すっきりした切妻屋根の平屋。紺×茶の外壁を白で縁取り



■ 美しい真壁造りの居住空間



■ 木組みに残された墨付けの跡



■ 玄関土間にクローゼットを造作



和×北欧モダンがコンセプトの平屋住宅。迫力のある吹き抜けの梁、柱と珪藻土の塗り壁が調和する真壁造りのLDKは、明るく開放感が得られる。リビングには小上がりのヌックを備え、包まれるようにゆったりとくつろげる。床にはラオス松の無垢板を張った。

Price | 価格の目安

2,000万円～(延床面積35坪の場合)



Area | 施工エリア

群馬県、埼玉県、栃木県(事務所より1時間圏内、その他要相談)

Specialty | 得意分野

- 純和風
- デザイン
- 自然素材
- 職人技
- リフォーム/リノベーション
- 化粧垂木

Company | 工務店情報

伊勢崎市小泉町450-4

0270-63-3333

info@tamura-kensetsu.com

- 建設業許可群馬県知事(般-1)第12049号
- 一級建築士事務所 群馬県知事登録第1520号

純和風から和モダン住宅まで 伝統工法を継承する木の家

伝統美を追求した本格和風建築を軸に置きつつ、木のぬくもりを生かした和モダン住宅を得意とする田村建設。技術力は軒裏の美しい化粧垂木をはじめ、各所に発揮されている。手ガンナ仕上げの化粧柱を見せる真壁造りにこだわりを持ち、木視率を意識した明るく心地よい居住空間を提供する。子育て世代からシニア、単身世帯まで、多様なライフスタイルに応じた木の家を幅広く建築できる対応力も同社の強みである。

設計から施工まで自社完結

設計事務所を構える同社。プランニングから材料の手配、加工、現

場管理、メンテナンスまで自社で一貫して賄える。設計・工事監理は、一級建築士で二代目の田村知幸社長が担う。次男の武久専務と三男の直也常務が大工棟梁を務める。創業から48年。地域に根差し、上質な家づくりを継続できるのは、3兄弟のチームワークと、自社大工6人の技術力によるものだ。

優れた木材を生かす熟練の技

木材の仕入れは一切妥協しない。実際に市場まで足を運びその目で確認する。自社倉庫には青森ヒバ、秋田杉、木曽檜などを大量にストックし、じっくり寝かせて自然乾燥させる。木の持つ強度や粘り

が増し、人工乾燥材とは大きな違いが現れる。自社工場にて、無垢材の扱いに習熟した自社大工が、木の癖を見極めながら、墨付け、手刻み、手ガンナなど、昔ながらの技法で加工する。構造材や化粧材は現場で丹念に組み上げ、今でも床下の根太工法を貫いているのも特徴だ。



■ 北欧柄の襖紙が調和する4畳半の和室を併設

整理収納アドバイザー おのあけみ さんによる

55歳からの片付け講座

自分が持っている物、全部分かっていますか？

高崎市を中心に「55歳からの片付け講座」を開いている整理収納アドバイザーのおのです。私は一人暮らしだった母と同居するため、マンションから実家に引っ越したのがきっかけで「片付け」にはまりました。

退職や子育てなどにひと区切りつき、第二の人生を快適に過ごそうという人に向けて、自宅や実家の片付けについてお伝えしています。

自分が管理できる量を把握する

「こんな物も持っていたんだ」「探していた物、こんなところにあった」なんて、自分の物なのに把握できていない、管理できていないのはなぜでしょう？ それは、自分が管理できる量が分かっていない、物の量が

多過ぎるからです。そのことによって発生する、保管するための無駄な空間、物を探す無駄な時間、結局探せなくて同じものを買った無駄なお金。昔は物を手放すという発想がなく、物が増えたと収納を増やしていましたから。



気力・体力があるうちに片付けを

片付けなくても生活できますし、ホコリがあっても生きていけますが、生活はすさみます。住み慣れた家でできるだけ長く快適に過ごすために、気力・体力があるうちに片付けを始めてみませんか？



おのあけみ

前橋市在住。実家片付けのイロハ主宰。整理収納アドバイザー。多くの住宅を見学し、快適な暮らしには収納を増やすのではなく、物の整理が大切なことを実感。シニアに特化した片付けをサポートしている。

